

ノヴァーラ、Novara

ミラノから東に、ロンバルディ州からピアモンテ州に入って直ぐの街がノヴァーラです。ここは、交通の要所で、マジョーレ湖・オルタ湖方面へはここから列車を乗り換えて行く事になります。ミラノ中央駅から約 40 分の距離（38 キロ）です。ミラノ・ロゴレド駅からも国鉄の Linea S が出ていて、終点がノヴァーラです。こちらは約 1 時間 10 分かかります。

トリノから西約 95 キロにあるノヴァーラはピアモンテ州ではトリノについて 2 番目の都市です。また、古代ローマによって作られた古い街でもあります。その歴史もミラノと同様にフランスやオーストリアによる支配を受けています。ミラノのヴィスコンティ・スフォルツァ家の支配下にもなっていて、今でもそのお城が残っています。後にサヴォイア家の支配に入ったために、今はピアモンテ州に属しているものと思います。但し、観光地としては、あまり有名ではありませんので、ガイドブックにも出てきません。そうは言ってもイタリアのミラノとトリノの間にあるのですから、観光名所がないわけがありません。

ノヴァーラの市民の誇りは、何と云っても、バロック様式の San Gaudenzio 教会（San Gaudenzio はノヴァーラの守護聖人）にそびえるクーポラです。高さは 121 メートルあり、その隣の鐘楼と合わせて、まさに、中世のツインタワーです。一方、ノヴァーラの信仰の中心はローマ神殿を模したドゥオモで、ここは聖母マリアを拝しています。この教会にはきれいな中庭があります。この 2 つの教会の内部の大きさと豪華さは、他の観光地の教会に比べても引けをとらないばかりかそれ以上です。また、ヴィスコンティ・スフォルツァ城とその周囲の公園もすばらしい場所です。





ノヴァーラへは、湖水地方やトリノ方面に行く時に必ず寄ることになります。途中下車してノヴァーラの街を一回りしてみることをお勧めします。2 時間もあれば街を一回りできます。まず、**San Gaudenzio** 教会に行くと、その**Visitor** 向けのパンフレットにノヴァーラ教区教会の地図（英語版）があります。その地図に沿って、次にカステーロ広場から公園に入り、お城を一回りしてドゥオモに向かいます。そこから、メイン通りを抜けて駅に戻るのもよし、街の雰囲気を感じながら、教区教会をめぐり、街歩きを続けるのもよしです。サンドナートを午後に出ても、夕食までには家に帰れます。

ロゴレド駅から、**Linea S**（国鉄ですから切符は同じです）に乗ると1時間10分かかりますが、始発と終点ですので間違えることはありません。時刻表を見て列車を決めるだけです。ロゴレド駅の**Linea S**の乗り場は、切符売り場の北側（ミラノ側）にあります。**Linea S**はミラノ市内は地下を走りますが、郊外は国鉄の路線です。すごく空いていて、ゆっくりと4席を独占できます。私が乗ったときは、1両を1人で独占できました。